

森林教室

自分の周りの環境のことについて考えたことありますか？環境ってたくさん考えることがあるのだけれど・・・”森”をテーマに考えてみよう！森林管理署の職員から森についての”不思議”や”今”を教えてもらって未来の森について考えよう！自分たちのそして世界のみんなの未来のために！！



活動のねらい

- ・三瓶の自然を感じたり、木材の利用を体験したりすることを通して、ふるさとのよさに気づく。
- ・木や森林に関心を持ち、自分たちの生活とのつながりや、木や森林の大切さを理解する。
- ・森林の役割や働きについて考え、自分たちにできることを考える。

教科との関わり

・第5学年・社会科「我が国の国土の自然環境と国民生活」

一斉実施可能人数	30人	活動季節・条件	通年
所要時間	2～3時間	実施場所	国立三瓶青少年交流の家、周辺
主な対象	小学校高学年～		
指導について	森林管理署の職員による指導あり		

活動の概略

森林管理署の職員からDVDや紙芝居を活用した森林についての話を聞きます。また、間伐材を活用した木工体験を行います。森林の役割や働きを知り、森林に愛着をもつことのできるプログラムです。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

・バインダー ・携帯用救急バッグ(原則として1団体に1個)

利用者または団体で準備する用具・材料

・野外活動にふさわしい服装(長袖、長ズボン、帽子、長靴) ・雨具 ・水筒

参加料金

無料

当日までの流れ

- ① 交流の家職員からの連絡
当所職員が森林管理署の担当者に森林教室が可能か確認し、可能なときは、集合時刻と集合場所を確認し、団体担当者に連絡します。
- ② 森林管理署担当者との電話での打ち合わせ
団体担当者が森林管理署担当者に電話連絡し、当日の流れの打合せをします。
- ③ 確認表の送付
確認表をHPからダウンロードしていただき、当所までメール(sanbe-suishin@niye.go.jp)やFAX(0854-86-0458)でお送りください。
※ 入所後の打合せはありません。

研修の流れ

- ① 事前学習
事前に単元の関連部分を学習しておくこと、より見学の効果が高まります。
- ② 森林のお話
DVDや紙芝居を活用した森林についてのお話を聞きます。
- ③ クラフト体験
間伐材などを活用した木工体験を行います。
- ④ 振り返り
感想や新たに生じた疑問等を簡単にまとめておくとよいでしょう。

安全対策・環境への留意点

・熱中症対策のため、水分は必ず持参しましょう。

備考

特になし